

運転中に大雨に遭遇した時の注意点

地球温暖化の影響か、最近では自然災害が増えています。特に台風やゲリラ豪雨といった大雨は、毎年大きな被害を発生させています。もし、車の運転中に大雨に遭遇した場合は特段の注意が必要となります。

●無理をしない！

- ・ひどい雨のときは、無理せず安全な場所に停車して、雨脚が弱まるのを待ちましょう！



●低い場所は避ける！

- ・アンダーパスや周辺よりも低い場所を通るルート避けましょう！多少遠回りであっても安全が最優先です！



●川沿いは走行しない！

- ・洪水に巻き込まれないようにするために、できれば違うルートを通りましょう！



●崖の側に近づかない！

- ・土砂崩れの可能性があるので、崖の側には近づかないようにしましょう！

●事前に危険な場所を確認しておく！

- ・地方自治体などが公表しているハザードマップを事前にチェックしておきましょう！



●クルマを安全な場所に駐車する！

- ・クルマを安全な場所に退避させておきます。浸水しやすい地下駐車場や低い場所、崖の近くは避けて駐車しましょう！

●クルマを置いて避難することも考えておきましょう！

- ・クルマは高価ですし、愛着のあるものですが、人間の命の方が大切です。早めに判断し躊躇せずクルマを置いて避難しましょう！

